



～ ランタンのつどいの参加者から ～

先日 初めてランタンのつどいに参加させていただきました。

息子が亡くなって3年、このつどいの事は新聞で知っていましたがなかなか参加することができませんでした。

思い切って参加させていただき、今の私の心境や心の迷いなどスタッフの皆さんに聞いていただき、何故かひとくぎり自分の気持ちに整理がついたように感じます。

私は息子の死の原因をどうしても知りたくて、今「大阪過労死家族会」というところに所属させていただきながら息子の労災を申請している最中です。

生前、息子は仕事のことを悩み上司のいきすぎた厳しい指導に悩んでいたと息子の友人に死後聞きました。

息子は本当に楽天的で友人も多くどこにでもいるような普通の23歳の青年でした。小学校から専門学校まで一日も休まず、20歳から勤め始めた会社もほとんど年休もとらず真面目に働いていました。

勤め始めて3年目、別の支店へ転勤になり4ヶ月目に自死してしまいました。

いったい何があったのか、息子は何も語らず死を選んでしまいました。

私ひとりでは調べようもありません。だから仕事場で何があったのか、死ななければならぬ程のこととは何なのか私は知りたい。

ただそれだけのことなんだと自分に言い聞かせ、くじけそうになる気持ちを励ましてきました。原因は仕事以外にないと確信しています。

他人の子どもを死に至らしめたのに今も平気で幸せに暮らしている当時の上司達に、こんなに苦しんでいる遺族がいることを忘れて欲しくない。何かせずにはいられない。

そういった気持ちをスタッフの皆さんに聞いていただいたことでまた次の一歩が踏み出せそうです。

息子が亡くなって3年3ヶ月、今年初めて桜を美しいと眺める余裕ができました。4度目の春です。

ランタンのつどいにもっと参加者が増えるといいですね。

私と同じような立場で苦しんでいる人がもっといるはずです。

一緒に苦しみが分かち合えればいいと思います。

—原文のまま— 50代 女性

ランタンのつどいの参加者から

約1年ぶりに参加しました。
今回が2回目です。
ずいぶん前に母親を自殺で亡くしました。
今回参加した理由は仕事での人間関係等行き詰まり的なものを感じて対人関係について「自分で壁を作っているのではないか」と感じているところがありました。
そのことと、母親の事を繋いで考え悩んでしまう自分がいて、疲れきって体がダウンしてしまう前にその気持ちを吐き出すために参加しました。
気軽に話せる雰囲気を作って頂き、今自分の心の中に思っていることを素直に出せました。
自分の今抱えている課題に対して自分が「こうだ」と感じている考え方が全てではなく、いろんな見方があるんだという新たな「気づき」をもらいました。
ちょっとだけ抱えた荷物が軽く感じられ穏やかな気持ちになれました。
ありがとうございました。

30代 男性



ランタンのつどいは毎月第2土曜日午後2時からです。
初めて参加される方は会の説明等ございますので30分前にお出で下さい。
場所に関してはセンター事務局(0985)77-9111へお問い合わせ下さい。
お問い合わせは水・金・日曜日の夜8時から11時の間にお願いします。
毎月同じ日同じ時間にお待ちしております。